

2013年4月16日

株式会社ノーチラス・テクノロジーズ

ノーチラス・テクノロジーズは、クラウドサービスとして**Node0 シリーズの販売を開始****第一弾はクラウド上で分散バッチ処理を開発・実行できる****「Node0 DBR」を PaaS として提供**

株式会社ノーチラス・テクノロジーズ(以下、ノーチラス)は、クラウドサービスとして、エンタープライズの各企業が独自の業務システムを容易に開発・運用できるプラットフォームをアマゾン ウェブ サービス(以下、AWS)上に構築し、「Node0」シリーズとして提供を開始いたします。

また、Node0 シリーズの第一弾として、分散バッチ処理をクラウド上で、平易に開発・実行することができる Node0 DBR(*1)を、Asakusa Framework(*2)を利用して、PaaS として提供していきます。

<Node0 シリーズ>

Node0 は、ノーチラスが提供する、エンタープライズの各企業が自社の業務改革のためにシステムを開発・運用をすることを目的としたプラットフォームです。Node0 は企業の情報システム部・情報システム子会社やその関連取引先が、平易かつ簡易に、システムを開発・維持できるための道具立てを提供します。Node0 DBR を皮切りに順次サービス・コンポーネントを提供する予定です。

<Node0 DBR>

基幹系のバッチ処理は、一時的に大量の計算リソースを費消します。このためオンプレミスの環境ではピーク時に合わせてハードウェアを購入する必要性がありました。ユーザー企業にとって、必要なリソースにあわせてハードウェアを準備することは判断が難しく、コストマネジメントが困難でした。

また、業務系の処理でのデータは、大規模化・大容量化の一途をたどっており、バッチ処理の長時間化に歯止めがかかっていません。時間が長くなるバッチ処理は業務への負荷を増やします。

ノーチラスは、これら課題を解決する「Node0 DBR」を Node0 の1つのモジュールとして、クラウド上で提供して参ります。

1) Asakusa Framework を利用したバッチ処理の大規模並列化・処理の高速化の提供

Asakusa Framework は実行基盤として Hadoop を利用しています。これにより大量のデータ・大量の処理を分散並列処理することが可能となり、バッチ処理の圧倒的な高速化・処理時間の短縮化が行えます。

2)クラウド提供による大規模並列環境のためのハードウェアの調達不要化

バッチ処理の短時間化が実現できても、並列処理のためにハードウェアを大量に購入するのであれば、コストは下がりません。Node0 DBR では、Asakusa Framework でバッチ処理を行う時間だけの計算リソースをクラウドとして提供します。

これにより、エンドユーザーはハードウェアを新規に購入することなく、必要な時のみ、必要な計算資源を利用することができるようになります。

3)上記の仕組みを簡単に利用できるユーザービリティの提供

今までの環境では、エンドユーザーは自らクラウドや Hadoop の使い方をマスターする必要がありました。Node0 DBR ではこれらの環境を隠ぺいし、ユーザーが直接アクセスできるセキュアな専用の環境を専用のツール類とともに提供いたします。

これらの仕組みにより、企業の情報システム部・情報システム子会社やその関連取引先は、クラウドや Hadoop を意識することなく、自分の手で直接、バッチ処理の開発・実行することが可能になります。

【提供されるサービス】

・Asakusa Framework でバッチ処理の開発を Windows 環境で行える IDE(統合開発環境)
Hadoop を意識することなく、手元の Windows 環境でバッチ処理の開発が可能になる IDE を提供します。

・クラウド上で専用の分散バッチ処理実行環境

AWS にユーザー単位で専用のバッチ処理実行環境を作成・提供します。ユーザーは安全かつ高速にバッチ処理をクラウド上で実行することが可能になります。

・クラウド環境とローカル環境の接続を制御する専用のワークベンチ

ユーザーのローカル環境と Node0 DBR の環境を接続し、プログラムやデータの転送や実行結果のレポートを取得するワークベンチを提供します。

Node0 シリーズ紹介ページ:<http://www.nautilus-technologies.com/service/node0.html>

Node0 DBR 紹介ページ:http://www.nautilus-technologies.com/service/node0_dbr.html

(*1) Node0 DBR は Node0 Distributed Batch Runtime の略名を由来にしています。

(*2) Asakusa Framework™は Hadoop 上で大規模な基幹バッチ処理を行うためのフレームワークであり、オープンソースの分散処理基盤ソフトウェアとして注目を浴びています。Asakusa Framework™を利用することで、基幹バッチを簡単にかつ理解しやすい形で開発することが可能となり、大容量データを多数のサーバーで分散並列処理させて高速なデータ処理を実現しています。

※本プレスリリースに記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※アマゾン ウェブ サービス、Amazon Web Service および Amazon Web Services ロゴは Amazon.com, Inc. または、その関連会社の商標です。

ノーチラス・テクノロジーズについて

会社名 : 株式会社ノーチラス・テクノロジーズ

Nautilus Technologies, Inc.

所在地 : 東京都品川区北品川 1-19-5 コーストライン品川ビル

代表者 : 代表取締役社長 神林 飛志

設立 : 2011 年 10 月 3 日

URL : <http://www.nautilus-technologies.com/>

報道関係お問い合わせ先

株式会社ノーチラス・テクノロジーズ 営業部 白石、目黒

TEL : 03-6712-0636

E-mail : contact@nautilus-technologies.com